

内閣総理大臣 菅 直人 殿
総務大臣 片山 義博 殿
文部科学大臣 高木 義明 殿
厚生労働大臣 細川 律夫 殿
経済産業大臣 海江田 万里 殿

全国がん（成人病）センター協議会
会長 嘉山 孝正



放射線被ばく対策に関する提案

この度の東日本大震災による被害につきまして、甚大な被害を受けられたすべての被災者の方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

放射線被ばくによる健康障害に関して、正しい情報が伝わらない状況において、種々の意見が発表され、多くの国民が、混乱し、不安を感じていることを危惧しております。このような状況を鑑み、国民が、放射線被ばくによる健康障害について、正しい知識を持ち、適切な対応が行われるために、がん診療を専門的に取り組んでいる医療機関として、以下を提案いたします。

提案の実現に向けて速やかな対応が実施されることを要望いたします。

1. 外部被ばくだけでなく、内部被ばくを含めた被ばく状況を計測する体制を構築し、計測値等を公開すること。
2. 複数の放射線医学を専門とする医師を含めたエキスパートによる「放射線影響に関する討論会」を開催すること。
3. がん登録を推進すると共に、福島県民を対象とした長期的な調査を実施し、放射線による影響を検証すること。